

所 属 鳥取県漁業協同組合（境港支所）
氏 名 なかもと かつや
中本 克也（24歳）
船 名 かつまる
克丸（4.9トン）
漁業種類 小型底びき網



～時代の波に乗る！ IT 技術を駆使する若手のホープ～

境港の小型底びき網漁業者の中で、期待の若手の筆頭として挙げられる中本さん。3年間の漁業研修が終わり、独立して操業し始めたのはつい最近のこと。一人だけで操業するのは、想像以上に難しいようだ。最初は仲間の漁師たちの操業に付いていくのが大変だった。今でこそ、自分なりに考えながら余裕を持って操業出来るようになったとのことだ。

20代と若いだけあって新しい事を意欲的に取入れようと試みている。ホームページ、ブログ、SNSなどを活用して、自分で獲った魚の調理方法などの情報を紹介してみよう、と獲るだけではなく、売り込み方まで真剣に考えているようだ。

これからは20代の若い漁師が引っ張っていかないといけない、という思いを強く持っている中本さん。個人的には、ブランド化したものを小底漁師のみんなでどうにかできないかという思いがある。ハードルが高くてなかなか難しいがやりがいがある。若きホープの眼は、時代のその先を見据えてい。

～小底の漁師たちのいいところ～

漁協に小さな小屋がある。そこは小底の漁師たちの情報交換の場となっており、アットホームな雰囲気、わいわい楽しそうにいろんな話をしている。漁場の良し悪しや、網の形などいろんな議論が行われている。「小底の漁師たちは互いに切磋琢磨し、助け合いの精神でやっている。そしてモットーは一致団結」と小底の漁師たちの魅力を語ってくれた。

（文責：永島 宗弥）